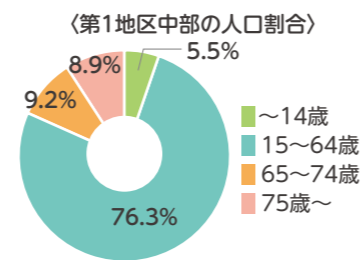


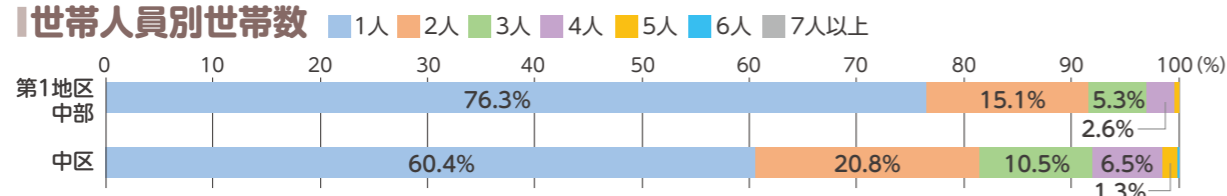
第1地区中部の統計データ

人口

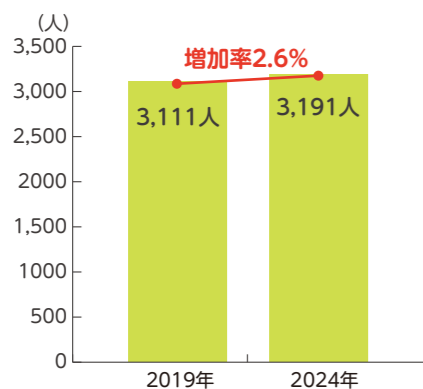
	合計	～14歳	15～64歳	65～74歳	75歳～
第1地区中部	14,124人	779人	10,781人	1,307人	1,257人
	100.0%	5.5%	76.3%	9.2%	8.9%
中区	155,313人	14,103人	104,356人	16,773人	20,081人
	100.0%	9.0%	67.1%	10.8%	12.9%



世帯人員別世帯数



地区内の外国人数の状況



出典：中区外国人数基礎調査(令和6年度実施)

人口は15～64歳が約76%と区平均より高く、働き世代の単身世帯の多い地域です。

65歳以上の割合は区平均より低く推移していますが、65歳以上人口は増加しています。

外国人数はゆるやかに増えており、5人に1人以上が外国人になっています。国籍別では中国が5割以上となっており、次いで韓国、フィリピン、ベトナムと、10か国以上の方が暮らしています。

出典記載のないものは「横浜市統計情報ポータル」(令和7年3月現在)より引用しています。

区計画とのつながり／2本の柱と3つの取組の視点

区計画は、2本の柱「えん結び」と「元気いっぱい」に加え、**3つの取組の視点**で地域活動を支援していきます。

2本の柱

柱1

地域の
見守り力を高める
「えん結び」

柱2

健康づくりの
「元気いっぱい」

3つの取組の視点

誰もが支えあう
共生社会

多様なつながり
で安心の輪を広げる

愛着心を育み
住み続けたいと思える
地域づくり・人づくり

福祉・保健の身近な相談窓口

横浜市
不老町地域ケアプラザ

〒231-0032
横浜市中区不老町3-15-2
☎045-662-0161 FAX:045-662-0192



- 介護保険や福祉・保健サービスの提供や、車いすなどの福祉用具の無料貸出を行っています。
- 赤ちゃんから高齢者まで、地域の方々の相談を受け付けています。

お問合せ先

横浜市中区役所
福祉保健課 事業企画担当

〒231-0021
横浜市中区日本大通35番地
☎045-224-8330
FAX:045-224-8157



社会福祉法人
横浜市中区社会福祉協議会

〒231-0023
横浜市中区山下町2
産業貿易センタービル4階
☎045-681-6664
FAX:045-641-6078



第5期(令和8～12年度)

第1地区中部

中区地域福祉保健計画

中なかいいネ!

目指すまちの姿

誰もが多文化共生する、
安全で健康なまち「いちなか」

- 曙町
- 伊勢佐木町
- 末広町
- 末吉町
- 羽衣町
- 福富町
- 蓬莱町
- 弥生町
- 吉田町
- 若葉町
- 長者町の一部



詳しくは次のページを見てね!



横浜市地域福祉保健計画の
キャラクター「ちふくちゃん」

第1地区中部の取組目標

1:「えん結び」 顔が見える関係づくりを進めます

- ラジオ体操
こどもから高齢者まで気軽に参加でき、健康づくりはもちろん、地域のふれあいの場として実施します。
- 餅つき大会
町内会の恒例イベント「餅つき大会」！杵と臼でべったんべったん、つきたてのお餅は格別のおいしさ。こどもから大人まで、みんなで楽しめる温かなイベントを継続します。
- お祭り
お三の宮日枝神社の例大祭や一六縁日など、伝統文化に触れ、地域交流を深めるお祭りを引き続き、実施していきます。
- サロンや「みんなで手話で歌おう」などの身近な場所での定期的な活動



学校の夏休みに開催「ラジオ体操」

2:「元気いっぱい」 歴史ある街で、だれもが、いきいきと、 安心して暮らせる地域を目指します

- 音楽、体操、お薬の話など様々なテーマによる「みんな集まれ! 第一地区中部」の開催(年3回程度)
- 防災活動
いざという時のために、地域防災拠点の運営や、トイレの設置訓練など、具体的な備えに取り組みます。



これまでの計画(第4期計画)の振り返り

町内会、商店街、民生委員・児童委員、保健活動推進員、スポーツ推進委員、青少年指導員などが連携し、主に次の取組を行いました。

- 地域交流イベント「みんな集まれ! 第一地区中部」の開催
- 「ラジオ体操」の実施
学校の夏休み期間に開催。毎回100人を超える参加者が集まりました。
- 「みんなで手話で歌おう」などの身近な場所での定期的行事の開催



第5期計画はこうに作りました

地区連合町内会長をはじめ、民生委員・児童委員、保健活動推進員、スポーツ推進委員、青少年指導員など地域活動を牽引する委員の方々と、区社会福祉協議会、不老町地域ケアプラザ、区役所で話し合い、地域交流がより一層充実するための方策等を検討しました。



第1地区中部はこんなまち!

横浜開港以来、にぎわいの中心となってきたまち。お三の宮日枝神社の例大祭や歴史ある商店街のイベントなど、地域の魅力が息づいています。また、国際色豊かで、多様な文化が共存しています。